

競技注意事項

1. 本大会は 2017 年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。
2. 番組編成・競技日程について
本大会は 11 月 22 日（水）18 時までに申告のあった棄権者を除いた競技者により番組編成を行う。確定した競技日程及び番組編成は 11 月 24 日（金）に関東学連ウェブサイトに掲載する。大会当日、公式プログラムと合わせて番組編成を掲載したデイリープログラムを販売する。
3. 慶應義塾大学日吉陸上競技場使用上の注意
 - 1) 競技者、競技役員、主催者の許可した報道関係者以外は、競技エリアへの立ち入りを禁止する。
 - 2) 競技場保護のため、舗装材を傷つけるような底が硬い靴での競技エリアへの立ち入りは禁止する。
 - 3) 競技場内におけるテープ等での貼り付けは厳禁とする。
 - 4) 競技場、協生館のすべての電源は主催者の許可なく使用してはならない。
 - 5) 競技場周辺の芝生への立ち入りは可能だが、傾斜が急なので十分注意すること。なお、立ち入り禁止区域（ロープが張ってある箇所）への立ち入りは厳禁とする。
 - 6) 協生館 B1 階の更衣室を解放する。荷物は各自が責任を持って管理すること。万一のことがあっても主催者が責任を負うことはない。
4. 練習について
練習は、第一校舎（高等学校）付近道路及び银杏並木（諸室図参照）で行うこと。慶應義塾大学日吉記念館工事に係る安全確保のため、日吉記念館付近での練習は厳禁とする。また、並木道には工事関係車両の出入りがあるため、安全には十分注意すること。練習場では役員の指示に従うこと。慶應義塾日吉キャンパス内および周辺道路での集団走は事故防止のため厳禁とする。
5. ナンバーカードについて
 - 1) 主催者指定のナンバーカードを 2 枚配付する。そのままの大きさと胸と背に確実につけること。
 - 2) ナンバーカードの地色・数字は、男女ともに黄色地・黒数字とする。
 - 3) 招集時に腰ナンバー標識を 2 枚配付する。写真判定用の腰ナンバー標識はパンツ右下やや後方に、トランスポンダーが付いている周回記録用の腰ナンバー標識はパンツ左下やや後方につけること。なお、これらの腰ナンバー標識はレース終了後に競技者係まで全て返却すること。
6. 競技者の招集について
 - 1) 招集所は 100m スタート付近（諸室図参照）に設置する。招集は各組の競技開始時刻 30 分前に開始し、20 分前に完了する。なお、招集時刻はプログラム記載の競技日程を基準とする。
 - 2) 競技者の競技エリアへの入場は競技役員の指示による。
 - 3) 代理人による点呼は一切認めない。
 - 4) 競技者はビデオ、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技エリアへ持ち込んではならない。スマートウォッチについては電波を発信しない状態（機内モードなど）に設定している場合のみ、持ち込みを認める。
 - 5) 招集完了時刻に遅れた場合、棄権したものとして処理するので注意すること。

- 6) スタート前に脱衣した衣類等の全ての荷物は、招集時に配付するビニール袋に入れ、競技役員が指示した場所に置くこと。これらは競技役員によってフィニッシュに運ばれるので、レース終了後に各自で受け取ること。
7. 棄権について
エントリー後、病気または事故等によりやむなく棄権する場合は以下のいずれかにより申告すること。
 - 1) 11月22日(水)18時までは棄権届(関東学連ウェブサイトに掲載)に必要な事項を記入し監督が署名捺印の上、FAX(03-5411-1499)にて本連盟まで提出すること。
 - 2) 11月22日(水)18時以降(大会当日を含む)は大会当日に招集所に用意してある棄権届に必要な事項を記入し監督が署名捺印の上、競技者係(招集所)へ提出すること。やむを得ず大会当日に競技者係へ提出できない場合は、本連盟ウェブサイトからダウンロードした棄権届に必要な事項を記入し監督が署名捺印の上、メール(kgrr@star.odn.ne.jp)にて本連盟まで提出すること。
8. 競技について
 - 1) 計時はすべて電気計時(0.01秒)を用いて行う。
 - 2) 男子は32分00秒、女子は38分00秒で残り1周に達していない者は失格とし、競技を中止させる。
 - 3) 給水は主催者で水及びスポンジを準備する。給水場所はバックストレートとする。給水後のコップ、スポンジについては他の競技者の妨害になるような捨て方は厳禁とする。
 - 4) 競技終了後は競技役員の指示に従い、すみやかに競技エリアから退場すること。
9. 助力について
 - 1) 競技エリア内における助言は競技役員であっても認められず、当該競技者への助力とみなす。
 - 2) 周回遅れか、周回遅れになりそうな選手に競技者がペースメーカーとして競技をした場合、または先行する競技者が周回遅れの競技者のペースメーカーとして競技をした場合、両者を失格として扱う。
10. 結果発表・抗議について
 - 1) 競技結果の正式発表は、記録掲示板(100mスタート付近の競技場入退場口・諸室図参照)に貼り出すことにより行う。場内アナウンスでも発表は行うが、抗議については記録掲示板への貼り出し時刻が基準となるので注意すること。
 - 2) 競技会進行中に起きた競技者の行為、または順位や記録に関する抗議は、当該競技者或いは所属チームの代表者により、結果が記録掲示板に正式発表されてから30分以内に、担当総務員(大会本部に常駐)を通じて、口頭で審判長になされなければならない。時間内に申し出がなければ、何ら問題はなかったものとみなされる。抗議に対して審判長は速やかに裁定する。
11. 応援について
 - 1) トラックでの応援は一切禁止する。
 - 2) 競技中は必ず競技役員の指示に従って応援すること。指示に従わない場合は退場を命じることもあるので注意すること。
 - 3) 集団応援、メガホン・鳴り物等による応援及び、陸上競技場内で大学を明示するもの(部旗、横断幕、幟等)の使用・掲出は一切禁止する。

12. 商標について

競技者が競技エリアに商品名のついた衣類、バッグ等を持ち込む場合は「競技会における広告および展示物に関する規程」を遵守すること。基準をこえる商標については必ずテープ等を貼って隠すこと。

13. 緊急時の対応について

- 1) 救急車などの緊急車両を手配する事態が起こった場合、一刻を争う事態でない限り大会本部の許可なく手配しないこと。手配する場合は、大会本部より車両の手配を行うので、詳細を含め大会本部に連絡すること。
- 2) 競技中の事故等による身体の故障の場合、医師が応急処置を行うが、事故の結果について主催者は一切責任を負わないものとする。また、治療費等は本人負担とする。ただし、2017 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。

14. その他

- 1) 競技運営上、多少競技日程を変更する場合がある。
- 2) 競技エリア内における競技者への付添は一切認めない。なお、招集所は競技エリア内とする。
- 3) 慶應義塾大学日吉陸上競技場及び協生館は開門時刻を 7 時 30 分、閉門時刻を 20 時 30 分とする。
- 4) 慶應義塾日吉キャンパス内への車両の乗り入れは一切禁止する。車両を利用する場合は近隣のコインパーキングなどを利用すること。
- 5) 慶應義塾大学日吉陸上競技場、協生館以外の慶應義塾日吉キャンパス内の施設の立ち入りは禁止する。
- 6) 主催者で預かった拾得物については学連控室（諸室図参照）で一時保管するが、その他のものについては一切責任を負わない。
- 7) 各自で出したゴミは、必ず持ち帰り処分すること。慶應義塾日吉キャンパス内や駅等の公共施設への廃棄は厳禁とする。
- 8) その他不明な点は大会本部まで問い合わせること。

関東学生陸上競技連盟